

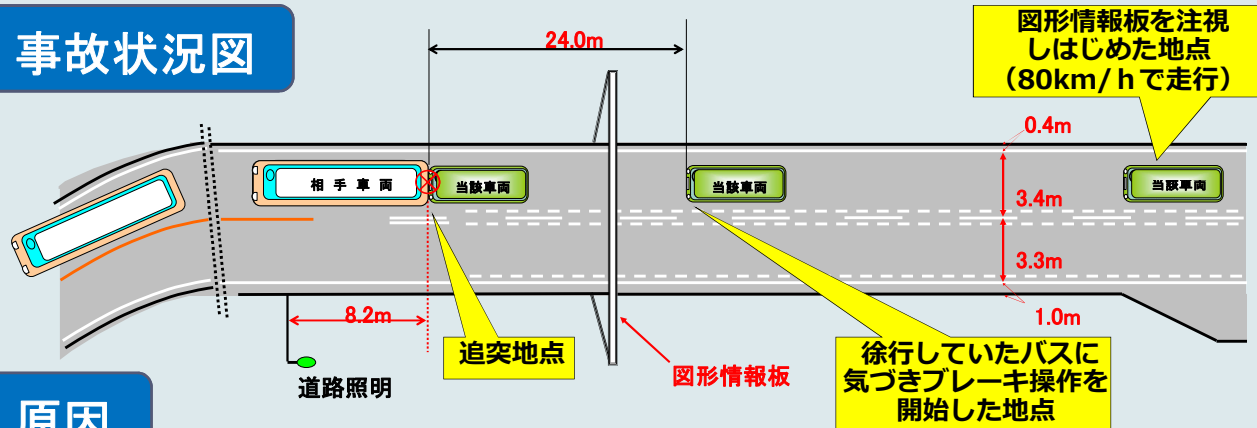
事業用自動車事故調査報告書 概要 ～貸切バスの追突事故(東京都江東区)～

事故概要

平成26年8月4日、貸切バス（マイクロバス）が乗客7名を乗せて、首都高速道路を走行中、渋滞で徐行していた相手車両（大型バス）に追突し、相手車両の運転者1名及び乗客9名が軽傷を負った。



事故状況図



原因

貸切バスの運転者が、進行方向の上方に設置された図形情報板を注視し、前方への注意がそがれたこと及び速度超過（80km/hで走行）したことにより、徐行していた相手車両に気づくのが遅れ、ブレーキ操作をしたものの追突した。

また、運転者に対する点呼における適切な運行指示や適性診断を活用した教育を行っていなかったことも事故につながった可能性がある。（当該運転者は、適性診断において「注意の配分が十分でない」と指摘されていた。）

再発防止策

- ★ 運行管理に係る法令遵守の徹底
- ★ 適性診断結果に応じた、きめ細かな運転者教育指導の実施
- ★ 衝突被害軽減ブレーキ等予防安全技術の装備 等